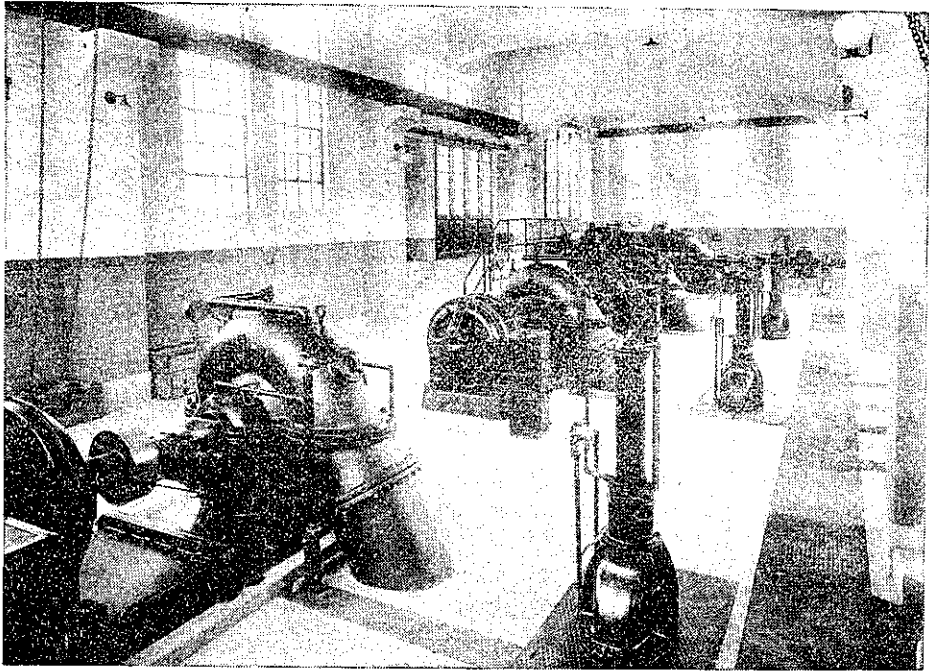


世界第一

# ののくちポンプ



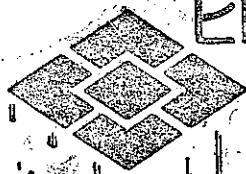
名古屋市下水道露橋ポンプ所  
ののくち式渦巻ポンプ

## 荏原製作所

東京市品川区西品川七五〇  
大阪朝日ビル◆◆京城長谷川町五〇

高工省模定  
優良國產品

泰印



板硝子

旭硝子

品質  
厚味  
種類

A (優等品)、B (普通品)、C (格安品)  
並厚、三耗、四耗、五耗  
透、摺、結霜

日、英、米、佛專賣特許

品種

電氣絶縁用……耐水、防錆用……  
耐酸、耐カルカリ用……燐付用其他

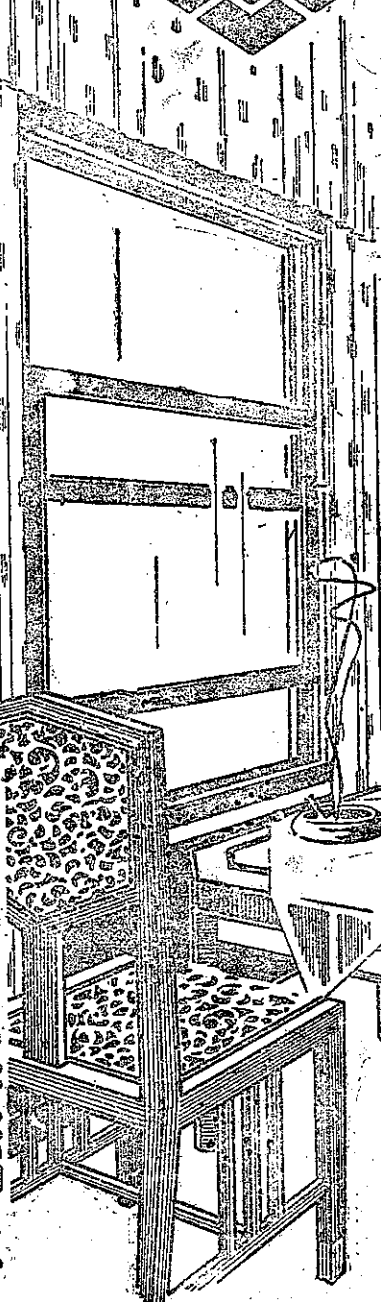
呈送書明説

東京市丸の内  
旭硝子株式会社

營業種目

板硝子、曹達灰、局方重曹、  
鹽化石灰、耐火煉瓦、旭ラツカ

東京市日本橋區本銀町三ノ二	旭硝子株式會社東京出張所
大阪市東區道修町四ノ七	大阪出張所
門司市棧橋通り一	門司出張所
名古屋市中區新柳町六ノ三	名古屋出張所
小樽市南濱町一ノ四	小樽出張所



九州帝大教授  
工學博士 吉田 徳次郎 著

# 鐵筋コンクリート

菊判五〇〇頁 挿圖一四二種  
定價四圓五十錢 送料十四錢

**版** 改 標準示方書に據り全部改稿の新版  
學生、技術者諸彦の反復精讀さるべき名著  
**施** 工 **法**

著者吉田博士程真劍に、根氣よく、徹底的にコンクリート工學を研究された人は、多士濟々の我が工學界に於ても蓋し少い。然もその研究は卓上の空説に非ず、現場の實際に適合せるを以て施工上啓發する所至大である。本書は博士がその深き造詣を傾注して鐵筋コンクリートの材料及び施工法を、初學者にも容易に理解出来る様易説されたもので、夙に名著の評高く、技術者の必携書とされてゐる。茲に重版新刷を機に、土木學會、建築學會の撰定に繋る鐵筋コンクリート標準示方書に則つて全篇を改稿し、現今の標準的施工法を十三章三百餘項に分つて讀み易い國語體で懇切丁寧に詳述されてゐる。學生諸君、技術者諸彦の反復精讀して實地に活用されるならば、利する所絶大たるを信じて疑はない。

故廣井博士記念事業會編  
訂改 **英和工學辭典**  
價二・五〇 送一・一〇

吉田 彌七 著  
コンクリート及び  
鐵筋コンクリート **汎論**  
(上卷)四・〇〇 (下卷)七・〇〇 送各・三二

吉田 徳次郎 著  
**土壓及擁壁設計法**  
價三・〇〇 送一・一四

川口・三浦・小溝・遠藤・松本・徳弘共著  
**土木工學**  
價上改版五・三〇 中六・〇〇 下四・八〇 送各・三二

工學博士 廣井 勇 著  
**日本港築史**  
價五・五〇 送一・一四

増改訂 **港築**  
價(各)六・〇〇 送(各)一・一四

原田 碧編  
**鐵筋コンクリート構法**  
價四・〇〇 送一・一四

森 慶三郎 著  
**近世都市計畫**  
價四・〇〇 送一・一四

中村 達太郎 著  
**開渠と管渠の圖計算**  
價一・〇〇 送六

通橋本日京東 (所行發)

**社 會 式 株 善 丸**

ルビ丸・田稻早・田三・田神—京東

大 阪 神 戸 京 都 名 古 屋  
廣 濱 福 岡 仙 臺 札 幌 京 城

ヘ ッ シ ュ 型  
純 正 鐵 矢 板

# HOESCH



主 ナ ル 用 途

港灣設備、岸壁、積卸場、水門室塀、堰堤、船渠  
構造、橋脚及閘門扉室基礎工事、監視臺、圍堤基  
礎保護工事、運河工事、浚渫工事等

本品ハ各十二組ニ依リ供給サル

## HOESCH-KÖLNNEUESSEN

AKTIENGESELLSCHAFT FÜR BERGBAU UND HÜTTENBETRIEB IN DORTMUND

活 版 寫 眞 銅 版  
石 版 コロタイプ  
各種製版印刷

活 版 部 三 秀 舍

東京市神田區美土代町

電話神田二八五九番  
電話神田二八六九番  
電話神田三五三〇番

石 版 部 方 英 社

東京市神田區美土代町

電話神田一三七〇番



本邦最大容量

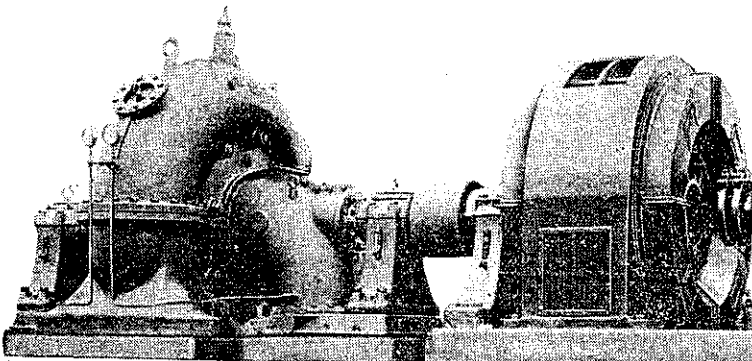
2,500 馬力

タービンポンプ

製品種目

- 各種水車
- 各種ポンプ
- 各種流量計
- 水圧機
- ロードローラー
- 其他
- 一般機械類

2,500 馬力ポンプ  
工場試験の光景

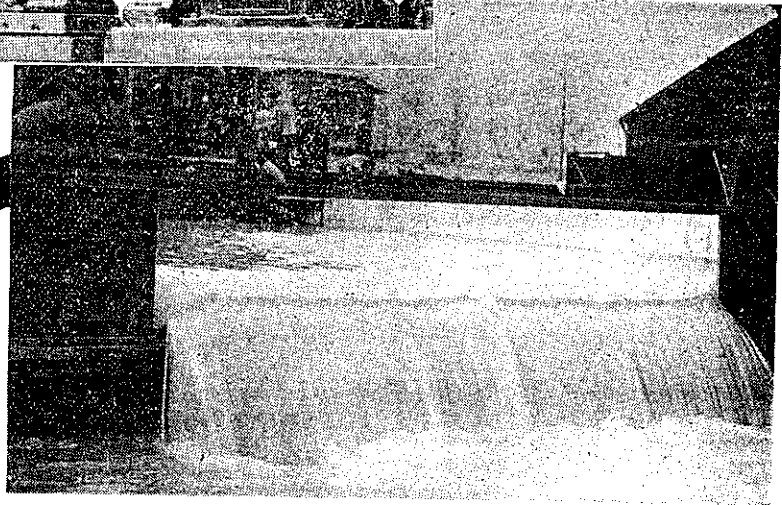


朝鮮窒素肥料株式会社納

揚水發電用

全自動運轉裝置附

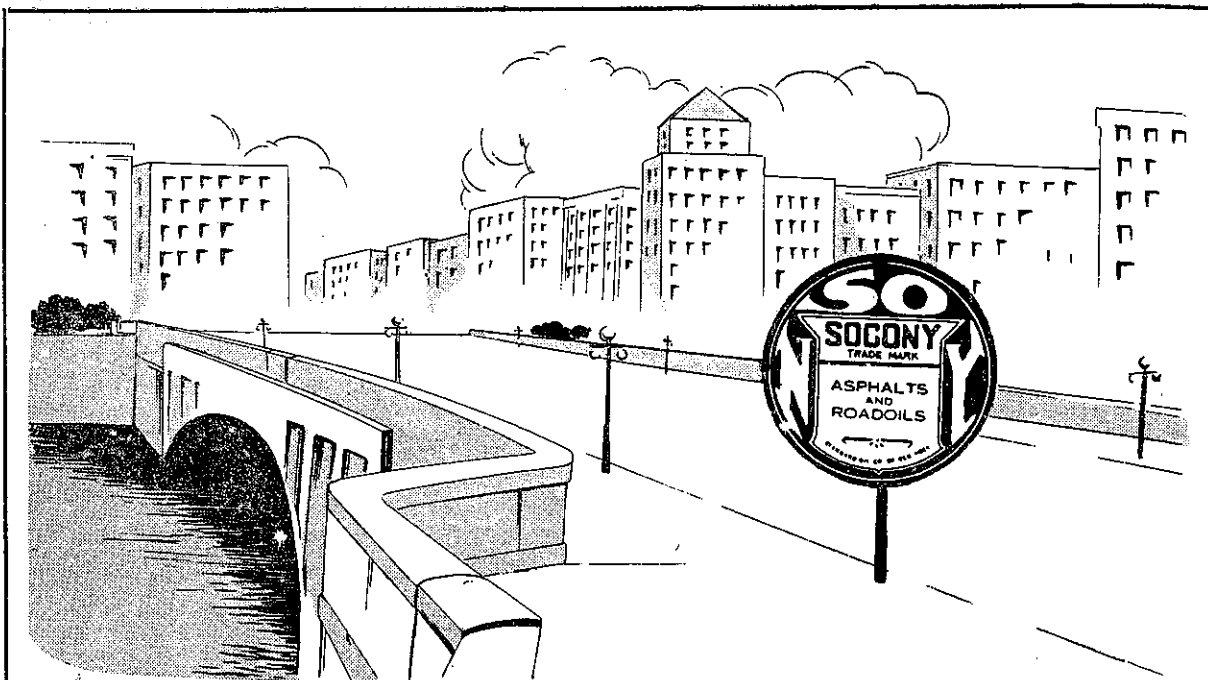
(5 臺ノ内)



本邦第一大ポンプ試験場 (最大測定水量毎秒250立方呎)

株式電業社原動機製造所

東京市澁谷區幡ヶ谷原町



## 近代建築の

## 理想的材料

コロンビヤ原油特製品

ソコニー・アスファルティク・セメント

一一五號、一一六號、一一七號、一一八號

近代の建築にソコニー・アスファルティク・セメントは益々盛用せられ、建築設計者は、屋根、護謨、絶縁物、防水及防濕工事、表面塗、瀝青壁等に本品を指定してゐます。

ソコニー・アスファルティク・セメントの主なる性状は――

一、高感度 即ち温度變化によく耐へて軟化せず又龜裂を生ぜず

二、輕量強靱

三、不傳導性及耐濕性

四、品質均齊

ソコニー・アスファルティク・セメントは一定の條件の下に細心の注意を以て精製され、従つて同一番號の品は何れのドラムもすべて品質に寸毫の相異がありません。一一五號品は熔融點最も低く、一一八號品は硬度最も高いのであります。

ソコニー・ヴァキニウム・コーポレーション

(舊紘育スタンダード石油及ヴァキニウム・オイル合併會社)

日本帝國本部

横濱市中區山下町八番地